

報道関係者各位

2012年6月12日

国際 NGO セーブ・ザ・チルドレン
【緊急宣言】西アフリカ食料危機により 1800 万人が飢餓に直面
～サヘル地域4カ国で 150 万人への支援を開始～

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

子ども支援の国際 NGO であるセーブ・ザ・チルドレンは、西アフリカにおける食料危機宣言を発表し、サヘル地域4カ国(ニジェール、マリ、モーリタニア、ブルキナファソ)での緊急支援を開始しました。

西アフリカの中でもとりわけサヘル地域では、大干ばつと食料価格の高騰により 1800 万人以上の人々が飢餓の危機に直面しています。同地域は世界の中でも最貧困地域の一つであり、収穫高や食料価格の変動など、外的要因の影響を受けやすくなっています。セーブ・ザ・チルドレンの調査分析によると、今年の6月からサヘル地域の大部分が不作の時期に入るため、今後数か月にわたり貧困家庭では本来必要とする食料の約2割しか入手できないことがわかっています。また、今回の食料危機により、西アフリカでは既に何百万人の子どもたちが慢性的な栄養不足に苦しんでおり、餓死する子どもも出ていると報告されています。

セーブ・ザ・チルドレンは西アフリカ地域の食料危機問題について初期段階より警告を鳴らしてきましたが、国際社会による支援が不十分だったため、被害は悪化の一途をたどっています。このような状況を受け、セーブ・ザ・チルドレンは緊急支援として、現在までに数万人の人々に食料購入のための現金支給を行ったほか、約9万人の子どもたちに対し栄養不良の治療を実施してきました。今後は100万人の子どもたちを含む、150万人の人々に対し、食料および安全な水の提供、保健栄養支援などを実施していきます。

セーブ・ザ・チルドレンはサヘル地域において約30年にわたり活動しており、過去にも食料危機に対する支援を実施しています。

* 現地スタッフへのご取材(英語)を承ります。
ご希望の方は、広報担当までご連絡ください。



ニジェールでセーブ・ザ・チルドレンの支援を受ける親子。

(c)Save the Children/Alberto Rojas

本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 広報担当 北村
TEL: 03-6859-0011 FAX: 03-6859-0069 E-mail: kitamura@savechildren.or.jp
URL: www.savechildren.or.jp